配付資料③

**令和６年度 第１回 住吉区総合教育会議 会議要旨**

１　日　時　　令和６年８月29日(木)　午後２時00分から午後３時30分

２　場　所　　住吉区役所１階　第１会議室

３　出席者

（委　員）

浅田委員、伊井委員、糸井委員、桶土井委員、尾畑委員、行天委員、

島谷委員、高柳委員、長吉委員、東山委員、松本委員

（区役所）

区担当教育次長、区教育担当部長、関係課長・課長代理

（オブザーバー）

苅田北小学校長、住吉中学校長

４　議　題

1. 令和６年度住吉区における主な教育・子育て関連事業
2. 情報提供

・「福祉施策ガイドブック」について

・はぐくみネット事業について

５　議論のポイント

1. 住吉区における主な教育・子育て関連事業を説明し、委員から意見を聴取した。

・「スクールソーシャルワーカー（ＳＳＷ）の配置」「こどもサポートネット事業」の

ＳＳＷについて、緊急時の迅速な対応、就学前から小学校入学後の切れ目のない支援

など、ＳＳＷが関わることのできる支援の範囲について質問をいただいた。

→「スクールソーシャルワーカー（ＳＳＷ）の配置」については、我孫子南中学校を

拠点校として１名配置し、校区の小学校も含めて相談に応じ各機関と連携を図って

いることを説明した。

→「こどもサポートネット事業」のＳＳＷ３名については、大阪市の独自事業のため、

基本は保護者の同意を得て支援を開始していること、また、福祉サービスや子ども

食堂等の地域資源につなぐことが目的であるため、子育て相談室内に配置して連

携を行っていることを説明した。

・「学校園補助スタッフの活動支援」学校園教育活動支援事業について、「教員の負担軽

減につながっていると考えられるので、もっと予算を拡充すればいいのでは。」との意

見をいただいた。また、小学校長からは、教育委員会事務局採用の特別支援教育サポ

ーター、学びサポーターとの兼務が出来ないため、人材の確保が課題であるとの意見

をいただいた。

（２）「福祉施策ガイドブック」、「はぐくみネット事業」について情報提供を行った。